COOP 2-0-7

生活協同組合ユーコープ × 公益財団法人かながわ生き活き市民基金

ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成 (第2期)

助成団体紹介































- 寄付文化の拡がりに皆様のご協力を -

公益財団法人かながわ生き活き市民基金は、助成事業、研修・セミナー事業、相談・助言事業、広報発行事業の4つの事業を行っています。当財団を継続的に支援してくださる「賛助会員」を募集しています。(賛助会費は当財団の運営に活用されます)

賛助会費は当財団への寄付となり、税制優遇措置の対象となります。

【年会費】

- ◆個人会員(1口 1,000円)1口以上
- ◆法人·団体会員(1 □ 10,000 円)1 □以上

【特典】

- ◆ 各種報告書の送付(年次報告書、助成団体報告書「福祉たすけあい基金 BOOK」、フォーラム報告書)
- ◆ 当財団が企画開催するイベントへのご招待 (フォーラム、贈呈式等)

【お申込み方法】

- ◆ ゆうちょ銀行から振込
 - 記号番号 00250-0-72370 ザイ) カナガワイキイキシミンキキン
- ◆ ゆうちょ銀行以外から振り込み

ゆうちょ銀行 店名:〇二九店 口座番号:0072370 ザイ) カナガワイキイキシミンキキン

※通信欄に「賛助会費」とご記入ください。

目次

公益財団法人 かながわ生き活き市民基金とは	4
ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成について	5
ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成 講評	6
【ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成 助成団体】	
はっぴぃまま子ども食堂	7
南湖子ども食堂波	8
かえでこども食堂	9
あらぐさこども食堂	10
ゆめちゃんの会	11
特定非営利活動法人 だんだんの樹	12
メダカのお弁当	13
和 KAZU こども食堂 ·····	14
キッズカフェ杉田	15
れいんぼ~かふぇ b y レインボースマイル湘南	16
NPO 法人 宮ノマエストロ	17
平安ふれあい食堂	18
Arthur こども食堂 ·····	19
六浦東・まち交流ステーション委員会 もりのお茶の間	20
キッチンひろば	21
ドリームセンター子どもカフェ	22
長後こども食堂	23
子ども学習支援グループ須賀の寺子屋	24
EJ3	25
いとしのエリーズ	26
医療生協かながわ瞳班	27
特定非営利活動法人まちのかぜ	28
まんまるほっぺこども食堂	29
特定非営利活動法人 RCB 大口夢	30
社会福祉法人鎌倉すこやか会	31
みうらっこ食堂	32
子育て相談サロンままカフェ	33
NPO 注 / あっち~っち	.34

公益財団法人かながわ生き活き市民基金とは・・・

◆ 成り立ち

食料・環境・福祉の分野での問題解決を、市民参加型ですすめてきた生活クラブ生活協同組合 (1971 年創立) は、90 年代初頭から、市民が時間・知恵・労力・いくばくかのお金を出し合って当事者となる参加型福祉運動を実践してきました。その担い手は主にワーカーズ・コレクティブという働き方を行う女性たちでした。

1990 年代当時、これら女性たちの意志ある社会貢献事業に資金を貸す金融機関が無いため、自前の財源による市民バンク(「女性・市民コミュニティバンク」の前身)をつくり、1998 年から市民事業への融資を始めました。

生活クラブ生協は 2003 年に組合員に呼びかけて、福祉たすけあいに関わる市民の福祉活動・ 非営利の市民事業の基盤造成・活動支援を行うための組織「生活クラブ福祉たすけあい基金」を 設立しました。そして「生活クラブ福祉たすけあい基金」の 10 年間の助成活動の実践を経て、 2013 年にはこの事業を地域社会の中に押し出し、「公益財団かながわ生き活き市民基金」を設立 しました。

◆ ミッション

私たちの社会は、格差・貧困が野放図にすすみ、個人の権利や尊厳が、労働・教育・環境・平 和など生活の中心分野で損なわれつつあります。女性や若者、こどもや障がいを持つ人が生きに くい社会になっています。

かながわ生き活き市民基金は、ひとりでは支えきれない地域社会の課題の解決を、お互い様から始め、更に相互扶助に留めず、人・団体・活動を、お金や情報の循環でつなぎ、市民が持つ知恵・労力・時間・いくばくかのお金などの社会資源を拠出し合い、市民が共に力を合わせ、自立した「地域市民社会」をめざします。

◆基金の事業・活動

かながわ生き活き市民基金の中心事業は、市民による寄付造成とこれを財源とした助成を 通じた市民活動・事業への支援です。11,000人を超える意思ある生活クラブ組合員の月100円 寄付を基本財源とした「福祉たすけあい助成」を中心に、個人や団体・企業からの寄付を助成金 の原資とし、寄付者オリジナルの助成プログラムを作る「オーダーメイド助成プログラム」、格 差・貧困が広がる中、様々な困難に直面する子どもたちへのサポート活動を応援する「子どもの 貧困に立ち向かう市民活動応援助成」などに取り組んでいます。

助成事業を中心に、研修セミナ―事業、相談・助言事業、広報発行事業を行っています。



ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成

新型コロナ感染拡大症のパンデミックが私たちの社会を襲って、3年が経ち、コロナ禍で 社会的な孤立が深まる中、子どもとその家庭を対象とした食支援活動は地域の分かちあい・ ささえあい活動として広がり、定着しつつあります。

生活協同組合ユーコープでは、『夢や希望を持てる未来を、子どもたちに!』として、子どもの貧困や教育の支援のために、書き損じハガキ、未使用切手などの寄付活動を行いました。この寄付金を原資として、地域で活動する子ども食堂・地域食堂を応援するための助成を、昨年に引き続き、実施しました

コロナ禍で活動の仕方を工夫し、食品配布 (フードパントリー) として活動を継続してきた団体はもとより、緊急事態宣言解除を機に活動を再開する団体を応援するため「ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成」を行い、子ども食堂・地域食堂を運営する神奈川県内の非営利団体を対象に、総額 200 万円を 28 団体に助成しました。

<ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成団体自治体別>

自治体名	助成団体数	自治体名	助成団体数	
横浜市	10	川崎市	5	
鎌倉市	1	厚木市	1	
藤沢市	5	茅ヶ崎市	1	
平塚市	1	小田原市	1	
相模原市	1	三浦市	1	
大和市	1			



選考委員(敬称略)

委員長 手塚 明美 一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ理事長

田中 夏子 イタリア協同組合研究者/農業者

川岸 卓哉 弁護士/(特非)原発ゼロ市民共同かわさき発電所理事長

友澤 ゆみこ (特非) ピッピ・親子サポートネット 理事長

小田 鈴子 元逗子市副市長/元逗子市議

高村 文子 横浜YMCA 国際・地域事業担当チーフディレクター

中村 園子 湘南生活クラブ生協理事

篠崎 みさ子 かながわ生き活き市民基金理事・生活クラブ生協神奈川理事長

桜井 展子 生活協同組合ユーコープ神奈川県本部長(特別選考委員)





ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成 選考講評

子どもたちの笑顔につながることに期待します!

2022 年 6 月 生活協同組合ユーコープ 執行役員 かながわ県本部長 特別選考委員 櫻井 展子

生活協同組合ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成に応募いただきありがとうございました。今回の助成にあたり、ユーコープの組合員の皆さんから寄せられた募金を一人でも多くの子どもたちの笑顔につなげられるよう、選考委員の皆様と選考を進めました。



選考の際には応募いただきました諸団体の取り組み趣意、日ごろの活動についての申請 内容および、ホームページや SNS で発信されている活動の報告など、様々な角度から拝見 し、神奈川県内の子どもたちの支援につながる点、また、今後の取り組みに期待が持てる点、 また、新たにご応募をいただいた団体への積極的な支援などを考慮し、寄付額の決定をさせ ていただきました。日ごろの取り組みへの想いや取り組みの様子を知る機会をいただき、大 きな感銘を受けました。あらためてお礼申し上げます。

今回の助成により、ユーコープの組合員の皆さんの想いが、助成団体の皆様の取り組みを 通じて、子どもたちの笑顔につながることに期待しております。皆様よろしくお願いいたし ます。

はっぴいまま子ども食堂 (川崎市) 代表 高津川 真紀

助成金額 100,000 円

団体紹介

設立年月

2022年7月プレオープン

団体の目的・活動内容 仕事で遅くなるご家庭の子どもは一人で夕食を食べると きもあります。

そんなとき、今日は子ども食堂があると思えば、安心して 子供を預けられる。仕事で毎日疲れて帰ってくるお母さん、 本当に皆さん頑張っています。少しでも力になれたらと心 から思っています。

いまは月に1回から2回になりました。すこしずつでも増や していきたいです

活動歴

慰問活動を45年行っています

初めてネットで子ども食堂を知り興味があったので、手伝いのボランティアをやりました。子どもたちの笑顔に惹かれ是非自分でもやってみたいと思い活動を始めました。

- ①共働きのお子様が一人で家で食事絵押している家庭 があると知った
- ②新米ママが一人で知り合いもいなくて、赤ちゃんと二 入っきりで煮詰まっている
- ③地域のお年寄りとのコミュニケーションを図りたい
- ④ひとり親の負担を少しでも減らせたらと思った。

団体情報

川崎市高津区北見方1-10-26セルディア館

URL: https://happymama.hp.peraichi.com/happymama

公式LINE https://lin.ee/MVuJtLO

★助成した事業・活動

子ども食堂の運営・食料支援活動

★内容

流できる居場所

★助成対象

食材購入費 物品購入費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

お客様の声からこんな声が届いています。

- こんな近くにこんな場所があるなんて感激です。毎 回来ます。
- ・赤ちゃんとずっと一緒に一人でいると社会から取り 残されていくような気がしておかしくなりそうでした。 本当に開催日は朝からとっても嬉しい気持ちになり ます。
- ・200円で食べさせていただき、お米もいただきまし た。びっくりです。

そう言って1000円寄付してくださる方もいました。 沢山の方々が、涙で感謝を語ってくださいます。 お食事が終わると、腹話術をやったり紙芝居をやったり高学年のお子様は小さな子の面倒をよく見てく れます。お母さんたちは赤ちゃんを抱いて息抜きに 来てくれるようになりました。

本当に感謝です。コロナ渦の中、容器や袋にもお金 がかかりかなり苦しかったです。今は、必要な予期 や袋もつけてあげれるようになっています。

大切なお金を大切に使わせて頂きました。









南湖こども食堂波 (茅ヶ崎市) 代表 小田 薫

助成金額 100,000円

団体紹介

設立年月

2022年2月

団体の目的・活動内容

- ・地域のこども達の見守り
- ・母子家庭父子家庭の方達との交流。
- 一人じゃない話せる人がいるを掲げています。
- ・パントリーとテイクアウトお弁当、日用品の配布
- ・子どもたちには、学習必要品(絵具、ノート鉛筆箱など)を配布。

活動歴

月1,2回のパントリーとテイクアウトお弁当配布

団体情報

住所 茅ヶ崎市南湖5-10-26

★助成した事業・活動 こども食堂運営

★内容

パントリーとテイクアウトお弁当配布

★助成対象

食材購入、チラシ配布、ストーブ購入、運搬費等

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

・この様な支援があると、今日用品等も高騰している為様々な物資を寄付することができます。

いつもは、カレーライスの所を、大きな唐揚げを三個付けたり副菜、果物も付けることができ子供達は大喜びでした。

学習必要品は、中学生の子たちは何冊もノートを 持って帰り学習、学校に持って行くと言っていました。

・本当に寄付が必要な人達に支援の手が届くまで私 達南湖こども食堂波は、続けて行きたいと思ってい ますので支援のほど宜しくお願い致します。









かえでこども食堂 (横浜市) 代表 高内 左枝子

助成金額 100,000円

団体紹介

設立年月

2021年12月設立

団体の目的・活動内容

貧困のこどもたちのためにこども食堂はありますが、もっと間口を広げて、子どももその保護者の方も安心してこられる以上をつくる。

活動歴

2021年12月からスタート 2022年は月2回、こども食堂とお弁当配布を運営

団体情報

住所 〒 230-0061

横浜市鶴見区佃野町22-13ドミール鶴見1F 喫茶ラズベリー内

TEL: 090-9823-7953

E-mail:

https://www.facebook.com/kaedekodomosyokudou

★助成した事業・活動

こども食堂運営、みんながほっとできる 居場所

★内容

毎月のこども食堂とお弁当配布。お祭り やイベントの開催。

★助成対象

食材費、文具、パントリー用、はし、容器 等、運搬費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

当団体はまだ、発足し小さく活動を始めたばかりです。助成を受けたのは、この度が初めてでして、大変喜んでおります。子供達の文具や食事などが、充実できました

この応援を無駄にせず、社会に貢献し、大きく循環する種となります。ありがとうございました。

子供達の笑がたくさんふえて、これからも笑顔をたやさずにいきたいと思います。





あらぐさ こども食堂 (川崎市) 代表 鈴木 保 助成金額 100,000円

団体紹介

設立年月 2016年7月

団体の目的・活動内容

- ・地域のこども・青少年が、食を通してつながりあい つつ成長する一助の居場所になることを目的。
- ・生活スタイルの変化、何らかの事情により、一人も しくは子どもだけで食事をしている人を対象に、食堂 を開く。
- ・栄養士のアドバイスを得、バランスの取れた季節 を感じ取れる食事を提供する。
- ・食卓を囲み和やかに交流することで、おしゃべりは最高の調味料、楽しい食事、おいしい食事、つながる大切さを感じる場を作る。(コロナ禍においては、会食でなくお弁当にて提供)

活動歴

- ・毎月1回20食をトレイに配膳し、一斉に「いただきま
- す」と会食を楽しみ交流をしていた。 ・2020年1月のコロナパンデミックからは、会食を取りやめてお弁当にて提供
- お弁当の持ち帰りは、会食に参加しなかった家族 の分もの要望があり、30食、40食、50食と増やした
- -2022年5月から月2回の実施。口コミで申し込み増 加傾向。

団体情報

住所: 〒211-0041 神奈川県川崎市中原区下小田中1-5-1

Tel 044-751-0241

★助成した事業・活動 子ども食堂の運営

★内容 お弁当配布

★助成対象 食材購入費 お弁当容器などの購入費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

こども食堂を始めたころは、会食しながら世代を 超えた交流をしつつ楽しい時間を過ごしていました。 しかしコロナ禍となってしまってからは、会食をやめ てお弁当での提供とし、家で食べるように変えました。 昨年度までは、月1回実施していましたが、利用者 からの強い要望や、申し込みの増加に応えようと、 月2回に増やしました。毎年の川崎市の支援申請に は、月1回での予算申請だったので、大幅な出費増 を懸念していました。そんなところに当ユーコープ子 ども食堂・地域食堂応援助成を受けることが出来て、 大変ありがたく喜びいっぱいでした。

また、様々な物価高騰で、メニュー決めや仕入れ には苦心しつつです。今後もこのような応援助成が 継続されますことを切望致します。







2022年3月

ちらし寿司、ポテトサラダ、 焼き鯖のお弁当

2022年10月

ゆめちゃんの会 (藤沢市) 渡場 哲子 助成金額 100,000円

団体紹介

設立年月 2017年4月

団体の目的・活動内容

- ・子ども1人でも子ども同士でも安心できる子ども食堂、「子育て支援は親支援」親に寄り添う支援、そし て地域の大人(ボランティア)と触れ合うことで子ども の健やかな成長を願います。 活動内容
- ・お弁当、寄付品の配布と季節の行事の体験、昔あ そびの体験

活動歴

ゆめちゃん食堂は今年4月で7年目に入ります。前半3年は参加者全員でご飯を食べる子ども食堂でしたが、コロナの発生後、高齢のボランティア、参加者の感染防止の為、お弁当ね寄付品の配布に変更して活動しています。 て活動しています。

団体情報

開催場所 天嶽院(藤沢市渡内1-1-1) Tel 070-3315-2491(ゆめちゃん携帯)

★助成した事業・活動 こども食堂の運営

★内容 お弁当等の配布、季節のイベント

食材購入費 通信費、企画費、ボランティア保険

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

この度は助成を頂きありがとうございます。ゆめちゃ ん食堂は、シニアボランティアが中心です。「子ども 達、親達に季節の味、おふくろの味」を届けたいと手 間のかかる野菜料理をたくさん取り入れています。 毎年恒例の手作りちらし寿司は子ども達、親達にも 好評です。食を通してお腹だけでなく、心も豊になっ てほしいと願います。

コロナ禍でも子ども達の成長は待ったなし、これか らも子ども達の未来の為に地域の大人として楽しい 思い出をたくさん作ってあげたいと思います。ご支援 心よりお礼申し上げます。



10月紙芝居





什

11月さつまいも堀り



クリスマスパントリー

特定非営利活動法人 だんだんの樹 (横浜市) 代表 服部 恵津子 助成金額 100,000 円

団体紹介

設工平月

平成13年7月 特定非営利活動法人だんだんの樹 設立

平成28年2月 コミュニティだんだん 開所

団体の目的・活動内容

法人として、介護保険事業(訪問介護、居宅介護支援、小規模多機能型居宅介護)を実施。

地 域の居場所として コミュニティだんだんを開所。 学習応援・こども&地域食堂、ファミリー食堂、介護 予防事業、サロン、カフェなどをボランティアさん達と ともに運営しています。

- ・毎週水曜日の学習応援・こども地域食堂は、寄り添い型の学習応援・ボランティアさん達の食事つくり、 学区を超え集まったこども達が安全安心して過ごせ る場所を提供しています。小学校を卒業後高校生と なった子が、ボランティアとして来所してくれています。
- ・毎月第2. 4土曜日のファミリー食堂では、子育て中 の若い母親たちがランチを作っています。家族で利用されたり、祖父母と孫さんが一緒に食事に来たり、皆さんそれぞれですが、子育ての悩みなども相談で き多世代交流の機会となっています。
- 折り紙教室や100年時代を考える教室は、月1回。 「坂部文昭氏の語りの会」「フェリス女学院大学ボラ ンティアセンター演奏会」「バザー」など様々なイベン トも行っています。

住所:横浜市泉区弥生台26-2 コミュニティだん だん

Tel 045-435-9011

メールアドレス: comidandan@vesta.ocn.ne.jp

URL: https://dandannoki.com

★助成した事業・活動

「学習応援・こども&地域食堂」 「ファミリー食堂」

★内容 食事提供

★助成対象 食材購入費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

今回、ユーコープ様より子ども食堂応援助成金を いただき、本当に助かりました。栄養価の高い食品 を、こども達に安価で食べてもらいたいと常々思っ ています。が、最近の物価高です。地域からの食 材提供もありますが、費用がかさみます。助成金、 本当にありがたく思います。全額食材費として使わ せていただきました。動物性たんぱく質となる肉類 をはじめ季節の野菜や果物などいろいろ購入する ことができました。こども達、たくさんおかわりできて います。

食を通した憩いの場。こども達が気軽に集える居 場所となっています。ありがとうございました。



〈こども食堂〉 たくさんのこども達が 集まります。



〈こども食堂〉 食事の前は、思 い思いにすごし



〈ファミリー食堂〉 親子連れの方が毎 回楽しみに来てく れます。

ます。

NPO法人 メダカのお弁当 (相模原市) 代表 鈴木 雄大 助成金額 100,000円

団体紹介

設立年月

任意団体→令和4 年4 月14 日活動開始 NPO 法人設立→令和4 年11 月22 日 登記

団体の目的・活動内容

地域の子ども達と子育て世帯に平日毎朝7 時より 無償でお弁当をご提供しています。

毎日、仕事と育児、家事に忙しい保護者の方の支えになればと活動を続けています。

活動歴

令和4年4月14日、任意団体としてお弁当の提供 を開始。同11月22日NPO法人化。

お弁当無償提供の他に、「リアル・メダカの食堂」ではあたたかい食事と会話を楽しむ会を月1回開催。また、令和5年2月より「フードパントリー」事業を開始。同3月、メダカのお弁当基金「子育て文化活動支援金」を創設。今週11月4日(土)「さがみはら子どもの居場所サミット」開催予定

団体情報

相模原市中央区相模原2-12-21 TEL 042(813)3974

E-mail main@keisho.sakura.ne.jp https://medakabento.com/

https://twitter.com/medakano_obento

★助成した事業・活動 メダカのお弁当

★内容

地域の子ども達と子育て世帯へのお弁当配布

★助成対象 食材購入費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

平日毎日子育て世帯にお弁当を無償配布していますが、ご利用者は日々増え、またご予約も半年以上先まで埋まっている状況です。つまり、それだけ毎日の食事の支援を必要とされている方々は多く、この活動の重要性を日々感じております。

また、ご利用者様からのお礼のお言葉やお手紙をいただくとやってよかったなあと心から思います。

そんな私たちの活動を支えてくださったのが「「ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成」です。本当に有難うございます。

これからも地域の子ども達と皆様のために初心を忘れず精進してまいります。助成金で購入した食材だけでなく、そこに込められた皆様のあたたかい心も、大切に地域の子ども達とご家庭にお届けいたします。本当に有難うございました。







和KAZUこども食堂 (川崎市) 代表 有井 幸弘

助成金額 90,000円

団体紹介

設立年月

2022年6月1日

団体の目的・活動内容

母子家庭および父子家庭の経済的、心理的貧困を無くすことを目的としています。 活動内容は以下の通りです。

- (1) 母子生活支援施設、母子·父子福祉センターでの母子家庭への食事提供および物資支援
- (2) 母子家庭および父子家庭への食事提供および物資支援
- (3) 母子家庭および父子家庭への仕事斡旋

活動歴

。2021年9月 母子家庭支援施設でのこども食堂開始。11月、22年5月、10月、12月、3月に実施 2022年6月 和KAZUこども食堂を団体として設立

団体情報

電話番号 090-9819-1299 メールアドレス aripon214@icloud.com

ブログ

こども食堂の運営(まごわやさしいカレー支援)ブロ グ (ariponyukihiro.work)

★助成した事業・活動 和KAZUこども食堂

★内容 母子家庭支援施設での食事提供

★助成対象

食材購入費 消耗品費、運搬費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

助成決定ありがとうございます。

日頃はサラリーマンをしており、週に5日勤務し、 合間をぬって活動準備を行い、2か月に1度では ありますが、なんとか継続して実施してきており ます。私は幼少期母子家庭の環境で育ち、周り のご近所さんの支えのもと、今日まで生活してく ることができた身です。あの頃やっていただいた ことを今回は自分がしていく番であり、しっかりと 恩返しをしていきたく、活動を開始、継続していっ ている最中です。継続していくことは容易ではなく、 時間、お金、熱意とどれも欠くことができない状 況の中、こうしてご支援いただくことができること に感謝しております。

支援いただいた皆様の思いものせて、食事やお 菓子等、こどもたちに喜んでもらえる内容を整え、 今年度も継続して活動していきたいと思います。 ありがとうございます。





キッズカフェ杉田(横浜市) 代表 久保田 顕

助成金額 60,000 円

団体紹介

設立年月

2017年4月

団体の目的・活動内容

"食品と絆を届ける"をモットーに「こども食堂を」を開催しております。毎回150食を上限にカレー弁当や、食品セットや生活用品も応援しております。他にもこども向けに不定期にイベントも開催しております。

活動歴

毎月第四土曜日の12時~13時に「こども食堂」を開催しております。

毎月1回、ひとり親家庭へ宅配パントリーを開催しております。

不定期でコンサートやリサイクル会などのイベントも開催しております。

団体情報

住所:横浜市磯子区中原4-24-1

URI:

https://sugitachristchurch.jimdo.com/kidscafe/

★助成した事業・活動

キッズ・カフェ杉田

★内容

子ども食堂 コロナ感染ひとり親家庭へ配布食材配布

★助成対象

食材購入費 消耗品費、運搬費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

この度は助成金をくださり心から感謝いたします。 この助成金によってこども食堂の安定的な運営に利用することができました。最近の物価高の影響もあり、利用される方が毎月増加していくなかで、こども食堂を運営する私達も、利用者へ支援するための資金が必要であったのにで、助成金をいただけたことが継続的な支援と運営のために支えとなりました。本当にありがとうございました。

多くの利用者の方々からも、「たくさんの食品やこどもたちのお弁当をいただくことができて、本当に助かっております!」というお声をいただいております。このような助成金によって多くの子ども達や、その子たちを支える保護者の方々の笑顔を支えることができて、私達もやりがいを感じると共に、嬉しい気持ちになっております。







れいんぼ~かふぇbyレインボースマイル湘南 (藤沢市) 代表 鈴木 理恵

助成金額 60,000 円

団体紹介

設立年月

2020年11月1日...

団体の目的・活動内容

困りごとを抱えた子どもはもちろん、子育て世代のおとなの声を直接聞ける居場所づくりの必要性を強く感じ、自然なおしゃべりの中から困りごとをこぼしていただき、人と人、人と場所、人と支援をつなぐ架け橋となることを目的としている。・長後れいんぼ~かふぇ(シェアカフェ長後食堂にて月1回

・長後れいんぼ〜かふぇ(シェアカフェ長後食堂にて月1回 (第4日曜日)開催)

午前はおとな向けアロマワークショップ(子育て相談付)、午後から夜にかけて自習室(軽食付)を運営。2022年8月には藤沢市の「こどもお出かけクーポン」を利用できる性教育講座などを開催。

・御所見スマイルカフェ(宮原コミュニティかわせみにて月1回 (第2月曜日)開催)

午前は「登校に関するおしゃべり会」、午後は「子育てひろば&放課後の遊び場」「子ども食堂」を運営。

・用田ひだまりる一む(中丸町内会館にて月2回(第1・3木曜日)開催)

主に妊婦~乳幼児、小学生の集える子育てひろばを運営。 活動歴

代表の鈴木は、ひとり親として子育てをしながら小・中学校や市P連、高校でPTA活動に関わり、並行して青少年指導員として地域活動や、フリーランス講師として小中学校でのいじめ防止プログラムファシリテーターや地域の公民館での子育て講座などを行ってきた。現在は藤沢市子ども子育て会議市民委員などもつとめている。また思春期保健相談士としてSNSでの発信や性教育講座、子育て相談などを行っている。**団体情報**

電話番号:090-9149-6024

メールアドレス: rainbow.smile.shonan@gmail.com

URL: https://www.facebook.com/rainbowcafe.for.everyone

★助成した事業・活動

御所見スマイルカフェ(おとなと子どもの居場所、こども食堂)

★内容

居場所および子ども食堂開催

★助成対象

食材購入費 消耗品費、会場費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

2021年12月のスタートから徐々に利用してくださる方が増え、毎回20名ほど新しい方がいらしてくださっています。SNSを見てという方も数名いますが、その殆どが既に利用してくださっている方の紹介で、それだけ居心地よい場所、人に勧めたいと思える場所になっていることをとても嬉しく思っています。それは、一緒に運営してくれているボドツナさんやみんご食堂の皆さん、似顔絵ピエロのリリーさんなどの素晴らしい協力と、いらしてくれている方同士の温かい在り方のお陰にほかなりません。スタッフと支援者ではなく、そこにいる人同士が支え合える居場所を継続して開催できたのもこの助成のサポートのお陰です。心より感謝いたします。ありがとうございました。



NPO法人宮ノマエストロ (横浜市) 理事長 高橋裕子 助成金額 60,000 円

団体紹介

設立年月

2018年4月

団体の目的・活動内容

地域に暮らす高齢者、青少年・児童及びその保護者に対し、介護予防・生活支援、子育て支援に関する事業を行うほか、地域住民の交流を目的とした集い の場を提供することにより地域住民の居場所を作り 住民が共に助け合う社会を実現させ、地域社会の福祉の増進に寄与することを目的とします。

活動歴

・子ども食堂(月2)・地域食堂運営(週5) 流イベント(月1) フードパントリー(月4) 多世代交 講演会(年2)

団体情報

URL: https://dandannoki.com

★助成した事業・活動

子ども食堂継続事業

★内容

地域の食材を購入して子ども食堂で地産地消を促す

★助成対象 食材購入費、ボランティア謝金

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

2018年から月2回子ども食堂を開催しています。

子どもたちに地域でとれる特産品や地域の食材を 沢山食べてもらいたかったのですが

ボランティア団体のため、この物価高騰の中、資金 的に難しい状況でした。

この助成金のおかげで地域の食材を充分に使った 子ども食堂の運営ができました。

1年中何でも売られているこの頃、季節の野菜や果 物が採れる時期を、食事を通して知ることができ、 食育になりました。

今後は地域で採れた果物や野菜の作り手も顔が 見えるようにしていきたいと考えています。それによ り、地域で子どもたちを見守る環境ができる事を目 指していきます。







平安ふれあい食堂 (横浜市) 代表 河西 英彦

助成金額 60,000 円

団体紹介

設立年月

令和元年 5月

団体の目的・活動内容

子どもの貧困、個食解消・食育(生野菜・果物)等が 発足の目的。

仲間同士(世代は違っても)同じ釜の飯を食べている連帯感の共有。

出来立ての温かい食事で満足感を味わってもらい たい。

活動歴

高齢者・障がい者向け食事配食活動・未就園児の キッズルーム

団体情報

住所 横浜市鶴見区平安町1-50-1 平安町会館

電話 090-3246-4558(河西)

メール h-kasai@me.point.ne.jp

★助成した事業・活動 平安・ふれあい食堂

★内容

コロナ禍のため持ち帰り方式で開催 子どもから高齢者まで対応した

★助成対象

食材購入費、容器購入費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

コロナ禍で、生活費が厳しさを増している家庭が増加 しているようです。

80食の完売は40分足らずです。顔見知りになり声 掛けもスムースです。

補助金があればこそできる事業です!利用者さんも 理解し感謝しています。

賛同企業、商店が野菜。パンはありますが肉・野菜・ カレールウは購入です。特に容器が高騰して負担増 になっています。それをカバー頂いているのが補助金 です。

地域に根差した繋がりの和、その原動力は補助金 です、ありがとうございます。スタッフ一同、利用者さ んともども感謝しています。有難うございます。



Arthurこども食堂 (川崎市) 代表 藤原 晏菜

助成金額 90,000 円

団体紹介

設立年月

2022年 5月

団体の目的・活動内容

地域に密着した居心地のいいこども食堂 食事をするだけではな〈、心を育める場所になれる よう活動しています。

活動歴

食事提供、物資提供、居場所作り、学習支援

団体情報

住所 神奈川県川崎市高津区北見方1-10-26 メールhttps://arthur.hp.peraichi.com/

★助成した事業・活動

Arthurこども食堂

★内容

こども食堂、学習支援、季節のイベント

★助成対象

会場費、運送費、スタッフ交通費、食材費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

ひとり親世帯だけではなく、物価高騰により家計を切り詰め頑張っている方々が多くいます。そんな中で、どうしても大人だってストレスがたまるものです。そんな中で、子どもたちには笑顔があふれる楽しい場所での食事を。大人たちには少しでもゆっくりとした時間を過ごしていただきたい。心休まる時間をつくってあげたい。という思いで活動しております。

誰もが気軽に来られる楽しくほっとできる。そして心を育める場所であれるよう活動しております。



六浦東・まち交流ステーション委員会森のお茶の間 (横浜市) 代表 岩崎 建一朗 助成金額 90,000円

団体紹介

設立年月

平成28年11月

団体の目的・活動内容

多世代交流型の居場所の提供、子ども食堂 ボランティア活動、子どもたちの学習支援の場と して居場所提供

活動歴

月曜日から金曜日まで(祝日は除く)サロンとし てランチを提供している。30食程度。このほかに もその前後で喫茶を営業している。レンタルボッ クス、レンタルスペース、猫の手(ボランティア活 動など)

団体情報

住所:金沢区六浦東1-2-8、電話番号 045-

701-4860

メールアドレス: mouri@chic.ocn.ne.jp URL:http://www4.hp-ez.com/hp/mutuhi

★助成した事業・活動

森のお茶の間

★内容

こども食堂、地域カフェ

★助成対象 食材購入費、物品購入費、消耗品費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

子ども食堂への支援の幅が広がり、周囲の大人 たちの目がこちらに向くようになったのはとても嬉し いことだと思います。私たちの活動は年4回の子ど も食堂の開催ですが、このほかにも居場所の提供 として、寺子屋を月2回、そろばんを月1回のペース で、場所を提供しています。この寺子屋やそろばん は低学年と高学年の2部制となっており、こどもた ちの進度に合わせた学習支援がなされています。 子どもたちが大きくなり、やがてこの地で家庭を 持った時に、次世代の子どもたちを見守る活動に 繋がるのではないかと期待している。





テーブルに並べ て盛り付け中

利用された家族からの写真



キッチンひろば(横浜市)

代表 北垣 美穂

助成金額 60,000 円

団体紹介

設立年月

2021年4月

団体の目的・活動内容

目的

食事提供活動で培ってきた地域住民との交流を維持し、さらに学習支援対象の児童、その家族、友人、さらにはその先の支援が届きにくい家族や個人に「キッチンひろば(菊名みんなのひろば)」が行う食支援活動を広く周知することを目的とする。

活動内容

子ども食堂、親子食堂、カフェテリア、ワンプレート ランチ、おやすみ処

活動歴

2021 年4 月「港北オープンガーデン」参加に伴い、「菊名みんなのひろば」でお休み処を開催。同年6 月より毎月第4 日曜日にブランチ提供を始めた。同年12 月より、前活動グループより子ども食堂を引き継ぎ、第4 水曜は親子食堂として提供機会を増やした。

さらに毎週火曜日のワンプレートランチ、月曜~金曜の午後はカフェテリアとして、誰でも気軽に立ち寄ることができる場所つくりを目指して活動している。

団体情報

住所 〒222-0013

横浜市港北区錦が丘17-7 菊名みんなのひろば内

TEL & FAX 045-294-3691 Mail: hiroba177@gmail.com

URL::http://kikuna-hiroba.com/

★助成した事業・活動

キッチンひろば

★内容

親子食堂、学習支援教室に通う子どもへの軽食提供 ★助成対象

食材購入費、会場費、運搬費、消耗品費、ボランティア謝金、広報費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

この度は助成いただきありがとうございました。

コロナ禍でも活動を止めることなく今まで頑張ってきま した。

前年よりも利用人数の増加がありましたが、助成していただいたお陰で活動を制限することなく運営することができました。

親子食堂では、様々な現状を目の当たりにすることも あり、私たちの活動が少しでも利用者に届いてほしい と願うばかりです。

コロナによる社会的な行動制限は解除され、明るい日常が戻ってきてほしいですが、物価高騰などの影響を受ける家庭は増加するのではないかと心配しています。

そのような家庭を少しでも支えられるようにしっかりと活動を継続し、今後も近隣への広報はもちろんですが他の施設との情報交換を行い、より多くの方にキッチンひろばの活動を知ってもらえるように頑張っていこうと思います。

私たちがこのように活動が継続できるのも、助成していただいているお陰だと感謝しております。

ありがとうございました。







ドリームセンター子どもカフェ (藤沢市) 代表 藤村 良彦

助成金額 60,000 円

団体紹介

設立年月 2005年4月

団体の目的・活動内容

2005年藤沢市において子供たちの交流の場ができたことにより、親睦と子供たちの健康的な成長を目的として活動を始めた。2017年1月より毎月1回子供たちの夕食を無料で提供する「こどもカフェ」を開始。2019年よりフードバンクかながわ様より提供いただき、「こどもカフェ」の充実に加え、生活困窮者への食糧の提供を始めました。

活動歴

・こどもカフェ

毎月第三木曜日 午後3時~6時 自由な遊び場、午後6時~7時 夕食

・藤沢フードパントリー

毎月第四土曜日 午後1時〜4時 必要に応 じて臨時対応あり

団体情報

住所 神奈川県藤沢市藤沢545-48-101

TEL 090-1052-1730 Mail: f-olive@d3.dion.ne.jp

★助成した事業・活動 ドリームセンター 子どもカフェ

★内容

子ども食堂、子どもの遊び場、フードパントリー

★助成対象

食材購入費、消耗品費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

尊いご支援をありがとうございました。コロナ禍前より行っている子ども食堂ですが、参加を控える傾向にあった時期を超えて、子どもたちが戻ってきています。初めて参加される方、幼児をつれてお越しになられる方など、少しずつ周囲への認知も進み、「みんなでたべる」という楽しみの場を提供することができました。

フードパントリー(食料無料配布)は、常に問い合わせがあり、希望家族は増え続け、継続した活動の必要性を感じています。20家族への提供はすぐに予約が埋まってしまい、対応を検討しています。特に子供を抱えた家族からの要望が多く、開催日前にはさまざまな状況に対応できるように準備を整えています。

これからも安全、安心に配慮した活動を行ってまいります。







長後こども食堂(藤沢市)

代表 高見 広海

助成金額 60,000 円

団体紹介

設立年月 2017年1月

(2022年2月よりNPO法人格取得「NPO法人ことりの おうち」)

団体の目的・活動内容

地域活性を目的とし、こども食堂を通じて地域の孤 食孤立解消、多世代交流、生活困窮者への支援を 図っていく。

活動歷

2017年1月に活動開始。毎月第一日曜日 11:00~ 15:00 の月1回の開催でしたが、2021年3月より毎週 水曜日18:00~20:00 もスタート、2022年7月からは毎週月曜日17:00~19:00 に出張長後こども食堂もス タートし、現在は月9~10回開催しています。

その他に節分やハロウィンの際にイベントを開催したり、近隣地域へ出張こども食堂を開催したりも しました。昨年のコロナ禍では、夜ご飯支援、昼ごは ん支援としてほぼ毎日こども食堂を基本テイクアウト 形式で行いました。2020年1月1日からは新たな試 みとして、地域の孤食孤立解消の一環で、毎年元旦 に長後にあるコンビニの前で炊き出しを行なっていま

その他もちつきやひな祭りなど、季節に合わせたイ ベントも行なっております。

団体情報

特定非営利活動法人ことりのおうち

所在地:**〒252-0802** 神奈川県藤沢市高倉**641-5**

電話番号:080-3428-8792

メールアドレス:aqua hirou.mi.kuto@softbank.ne.jp

★助成した事業・活動 こども食堂事業

★内容

通常・出張こども食堂、特別企画

★助成対象

会場費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

今回も助成していただきありがとうございました。

前回の生活クラブインクルーシブ助成の際にもご報告させていただきましたが、2022年7月中旬より、か ねてから始めようと考えていた「出張長後こども食堂 をスタートさせることができました。毎週月曜日の開催 (第5週目まである月は第5週目の開催は無し)となっ ていて、市内4箇所を月1回ずつ回っております。

現在、善行・六会での開催はそれぞれ1回あたり30 では、普付・八会での開催はてれてれて回めたり30~45名ほど利用されており、大庭・御所見はそれぞれ1回あたり100名以上の利用者がいます。特に御所見は利用している人の9割がこども(高校生以下)です。利用する人数や年代等の差異が顕著に見え、同じ藤沢市でもやはり地域柄というものがあることをこの出張長後こども食堂を始めてからより強く感じませ した。

この活動を始めることができたのも、今回を含めた今までのユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成 があったおかげです。

これからも長後こども食堂をよろしくお願い致します。 ありがとうございました。







子ども学習支援グループ須賀の寺子屋(平塚市) 代表 大野 文

助成金額 60,000 円

団体紹介

設立年月

2016年12月

団体の目的・活動内容

地域の小学生から高校生までの子どもや子どものいる生活困窮家庭を対象に、一人ひとりに寄り添った学習支援や食支援・相談対応等の包括的な子ども支援を行い、将来、夢や希望を持って進学・就職し、自立した大人になれる子どもの健全育成を目指す。

活動歴

小中学生を対象として無償の学習支援活動を継続してきました。夏休みに理科教室、11月にはクラシックコンサートも開催しています。今年度は、食支援にも力を入れています。

団体情報

住所:神奈川県平塚市札場町46-4 大野方

電話:080 6626 2686

メール: sukanoterakoya@gmail.com

★助成した事業・活動 須賀の寺子屋

★内容

軽食支援、フードパントリー

★助成対象 食材購入費、交通費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

支援対象の子どものいる生活困窮家庭では、 定期的な軽食および食糧品の提供を大変心待 ちにされていました。

中でも、幼い子どもを育てているひとり親さんは、軽食が届く日は調理がいらないので子どもと一緒に同じものを食べながらゆっくり会話ができて、お風呂にも一緒に入れて楽しい時間が過ごせると、とても喜んでもらえています。

ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成金により、忙しい日々を過ごしている多くのご家庭へ「笑顔」をお届けできる活動を行うことができました。ありがとうございました。



EJ3 (横浜市) 代表 常森 裕介

助成金額 60,000 円

団体紹介

設立年月

2021年8月30日

団体の目的・活動内容

みどり子ども食堂の運営を通じた、子ども食堂(食事の提供)とフードギフト(食料配布)の実施

活動歴

2021年10月25日から、月2回(月、木)食堂とフードギフトを実施し、現在利用登録世帯は30世帯を超える。

団体情報

e-mail kodomomidori@gmail.com

TEL 090-8981-3701(代表 常森)

★助成した事業・活動 みどり子ども食堂

★内容

子ども食堂の実施・食料の配布

★助成対象

食材購入費、消耗品費等

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

みどり子ども食堂は、本助成をはじめとする地域のみなさまのご支援により、2年目を迎えることができました。寄付をくださった方、ボランティアスタッフとして参加してくださる方など、多くの人に支えられてきました。それらの支えに励まされ、また、より多くの人に食堂を利用してもらうため、2023年4月から食堂を無料とすることにしました。また、食堂及び食料配布の利用者の多くが就学前の子どもとその保護者であることから、より幅広い年齢層の子ども、若者に支援を届けるため、新たな事業を計画、試行しています。

みどり子ども食堂は、みなさまからの支援を力に活動を継続し、長期にわたって利用者の支えになるとともに、どのようなアプローチであれば、まだ支援の届いていない人たちに支援が届くのかこれからも試行錯誤を続けます。今後もみどり子ども食堂をよろしくお願いします。







いとしのエリーズ (川崎市) 代表 小林 貴大

助成金額 90,000円

団体紹介

設立年月

2021年10月

団体の目的・活動内容

親の孤立感の解消や子どもの孤食を防ぐことを目的としています。子どもが一人でも気軽に来られる居場所としているため、普段も小学生がふらっと遊びに来ています。対象は親子に限らず地域住民が誰でも参加でき、多世代交流できる場を目指しています。

活動歴

2021年10月より毎月1回こども食堂開催

団体情報

住所 川崎市宮前区菅生ヶ丘23-6

エリーズカフェ

TEL 044-948-6622

070 - 9003 - 1026

Mail: eriiis.cafe@gmail.com

https://www.instagram.com/eriiis.cafe

★助成した事業・活動 いとしのエリーズ

★内容

子ども食堂

★助成対象

食材購入費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

「エリーズカフェこども食堂」では子どもを中心とした地域の人たちに、食事や居場所を提供する活動をしています。ご飯を食べられる!なんか楽しそう!誰かとワイワイ会って話したり遊びたい!と、近所の様々な子どもたちや大人が参加しています。

主にカレーを提供していますが、夏には無料の豪華フルーツかき氷も提供しました。最初は50食前後の提供だったのが、どんどん増えて今では150食を準備しています。こどもたちが、受付や、色々なお手伝いをしてくれてとても助かっています。

学生ボランティアのお兄さんお姉さんと公園で遊んだり、お話したり、「なんかお祭りみたいで楽しい!」と言ってくれた子もいます。食事をするしない関係なく遊びに来る子どもも増えています。また、一か月前から次の子ども食堂を楽しみにしているという内容の作文を書いて先生と持ってきてくれたこともありました。スタッフたちも、とても嬉しく思っています。





医療生協かながわ瞳班 (横浜市) 班長 小林 弘恵

助成金額 50,000 円

団体紹介

設立年月

2018年11月

団体の目的・活動内容

地域の個人、団体と繋がり、地域に居場所をつくり、助け合い支え合いを広げる。

六会地域にて「六会ご縁食堂」を月1回開催。 コロナ禍では、弁当、食材のテイクアウト、受取 りに来ることが困難な方には配達をするスタイ ルに変更し、現在継続中。

活動歴

2019年7月 第1回「六会ご縁食堂」開催 2020年3月 第9 回「六会ご縁食堂」からテイク アウトまたは配達に変更

2022年7月~12月こども食堂・地域食堂の小地域連携促進モデル事業〈藤沢エリア〉関係者会議に参加。藤沢市内の地域食堂連携をすすめている。

2023年3月 第43 回「六会ご縁食堂」開催

団体情報

「非公開」

★助成した事業・活動 六会ご縁食堂

★内容

居場所、地域食堂

★助成対象

食材購入費、会場費、運搬費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

フードバンクかながわをはじめ、ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成等、多くの団体、個人からの物資の援助、そして助成金のおかげで、コロナ禍にあっても毎月1回の定例開催が継続出来ました。

集って食事をすることが出来なくなってから、弁 当と食材のテイクアウト及び配達に変更していま す。受取りに見えた時に交わす会話、受取りに来 ることが困難な配達希望世帯には玄関先でお話 しさせていただけることが、お互いの元気につな がっていると実感しながら積み重ねています。



特定非営利活動法人まちのかぜ(大和市) 理事長 古賀 智恵美

助成金額 50,000 円

団体紹介

設立年月

2019年1月23日

団体の目的・活動内容

こどもの教育の支援・応援:現在オンライン無料学習支援を小学校高学年~月4回、定期的に開催しています。

子育て支援:リトミックや絵本の読み聞かせと同時 に子育て相談会を月1回、開催中。

フードロス削減:近隣の畑からロス野菜やお米の 寄付を使って、思いやり弁当を3か所で月3回配布し ています。

活動歴

子ども食堂開催(茅ヶ崎市・藤沢市・大和市) おもいやり弁当のネーミングで中学生以下のお子 さんにお弁当を無料配布

オンライン学習支援

子ども(幼児)の教育(リトミックや絵本の読み聞かせ・工作)を行い、その後、食事無料提供をし、子育て相談会を開催

団体情報

住所〒242-0021

大和市中央7-4-2-101

フローラルコート

電話:080-5677-4956

メールアドレス : <u>mmachinokaze@gmail.com</u> URL : https://colorize2019.wixsite.com/mac **★助成した事業・活動** いちょう団地ふれあい食堂

★内容

地域食堂

★助成対象 食材購入費、会場費、ボランティア謝金、印刷費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

いちょう団地でふれあい食堂を開催しようと思ったきっかけは、ここでお弁当無料配布をしている時に、ここの住人の大人(ご年配の方)がここに住んでるお子さん達を自分の孫のように接するやさしさがとても素敵で、印象的でした。そこで、地域で高齢者とこども達が楽しい時間を一緒に過ごしてもらいたいと思い、ふれあい食堂を開催しました。ボードゲームや将棋などを大人が子ども達にやさしく教えて、一緒に楽しみ、笑っているのがとてもいい時間に感じました。団地の中で偶然会えば、声をかけあうことに繋がり、その輪が広がれば、住み心地のいい場所になると思います。今後も継続していく予定です。











まんまるほっぺこども食堂 (小田原市) 代表 伊藤 勇作

助成金額 50,000 円

団体紹介

設立年月

2021年4月

団体の目的・活動内容

経済的に困窮している家庭、孤食の家庭、その他よりどころを必要とする家庭の、お腹だけでなく心も満たすことを目的としている。主な活動内容は、惣菜セットの配布、コロナ対策をした予約制の食事会、季節のイベントの開催などである。

活動歴

月1回のこども食堂の開催で、惣菜セットの配布、フードパントリーの設置、季節ごとのイベントの開催を行う。その他母子会を対象とした惣菜セットやバースデイケーキの配布。ひとり親家庭を対象とした予約制の食事会の開催。

団体情報

住所 〒250-0012 小田原市本町1-11-4 代表 伊藤勇作

Tel 090-8047-8066

まんまるほっぺこども食堂 (神奈川県小田原市)(@manmaruhoppe_odawara)· Instagram写真と動画

MANMARUHOPPE_ODAWARA

★助成した事業・活動 まんまるほっぺこども食堂

★内容

こども食堂

★助成対象 食材購入費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

昨年に引き続き、助成金をどうもありがとうございました。いただいた助成金は、クリスマスイベントを行った12月に当てさせていただきました。12月はいつものこども食堂のほかに、シングル家庭を対象とした予約制のクリスマス会を行いました。いつもより豪華なごちそうに、子ども達の歓声が起きました。メインのサーモンのパイ包み焼きは、ほうあん地域センターの保育士さんの演出で魔法をかけたらカーテンの向こうからごちそうが現れる、という形で子ども達の前に登場。うれしそうな歓声と、おいしい笑顔に私達も幸せな気持ちになりました。また、母親同士のコミュニケーションを図ることもでき、今後も続けていきたい活動となりました。このような機会を設けられたのも、助成金をいただいたおかげです。本当にどうもありがとうございました。



特定非営利活動法人RCB大口夢(横浜市) 理事 平田 誠

助成金額 50,000 円

団体紹介

設立年月

2021年4月

団体の目的・活動内容

・経済的に困難な状況にある方々を主なターゲットとして定め、地域食堂事業を通して子どもから高齢者まで広く一般

市民に健康な食生活の重要性を伝える。

・困窮するひとり親にフードパントリーや学習支援事業を優先的に提供し、家事や育児の負担の減少を狙う。健全な家

庭環境の維持の助力となる。

・居場所支援や町おこしイベントといった各世代間のコミュニケーションの場を提供し、健全な社会と地域活性化の実現に寄与する。

活動歴

2016 年10 月にJR 横浜線大口駅周辺にある50 歳未満の若手経営者と2 代目経営者が中心となって設立しました。6年間、地域食堂の開催を月2 回以上継続して行っています。

また、2021 年4 月から学習支援も開始しました。他にも、フードパントリー事業や「はしご酒」を始めとした地域活性化事業を随時行っています。

団体情報

住所: 神奈川県横浜市神奈川区大口通17-2 電話

番号: 045-642-8109

メールアドレス: info@ooguchiyume.com URL:

https://ooguchiyume.com/

★助成した事業・活動 地域食堂事業

★内容

JR 横浜線大口駅周辺の飲食店5店舗を拠点に持ち回りで地域の小中学生やひとり親を中心に地域食堂を実施

★助成対象

食材購入費、消耗品費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

この度は助成頂き、ありがとうございました。

コロナ禍や物価上昇が食材・光熱費に多大な影響を 及ぼしています。このような厳しい経済環境下の中で のご支援は、地域食堂の利用者だけではなく開催店 舗にも大きな励みとなりました。当法人は開催店舗で ある飲食店がそれぞれの店名を背負って調理を行う ため、「美味しいもの」しか提供することが出来ません。 今回の「ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成」 で調理に係る食材費を賄えたことで「美味しい」を無 事地域の子どもたち、地域の方々に届けられたことを 非常にありがたく感じております。

今一度安全・安心な衛生管理の徹底に努め、責任を もって美味しい地域食堂事業を継続して行っていきた いと考えております。



社会福祉法人 鎌倉すこやか会 (鎌倉市) 代表 兵藤 芳朗

助成金額 50,000 円

団体紹介

設立年月

2014年1月

団体の目的・活動内容

多様な子育でに関するサービスを提供するとともに、次代を担う子どもたちが地域において心身共に健やかに育成され、子育て世代が安心して子どもを育てられるよう支援することを目的とする社会福祉法人で、認可保育園の運営、一時預かり事業の実施等をしている。

活動歴

社会福祉法人になる前に無認可保育事業を始めてからは21年目を迎えた。保育園事業に次ぐ第2の事業として子育て支援事業を行なっていきたいと小学生の居場所づくりを模索してきた。

団体情報

住所:鎌倉市台二丁目6番7号 電話:0467-46-2221

メールアドレス: <u>info@mitubachi.or.jp</u> URL: http://www.mitubachi.or.jp

★助成した事業・活動

みつばちの家

★内容

地域の小学生を対象に、毎月1回、「みんなで遊んで カレーライスを食べよう」というテーマのもと、みつばち の家を開催した。

★助成対象

食材購入費、運搬費、消耗品費、ボランティア交通費、広報費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

コロナのため、昨年度は食材配布に切り替えましたが、今年度は、本来めざしていた小学生対象の「みつばちの家」をようやく1年間通して開催することができました。助成金を活用して、小学生が安心・安全に遊べるような環境づくりができ、感謝しております。

当法人の保育園を卒園した子も地域の子どもも来てくれ、違う小学校の子同士が仲良く遊ぶ場面が見られ、また、卒園児の保護者からはここで保育園時代の友達に会えるのが嬉しいようだという声も聞かれました。月1回だけなので、居場所とまでは言えなくとも、安心して来られる場所というイメージは持ってもらえたのではないかと思います。

子どもたちが元気にのびのび育つ地域をめざしてこれからも活動していきます。







園庭に遊具を出しておき、 好きなもので遊んだ。ほか にバドミントンや縄跳びも 人気があった。 当初はコロナの心配もあり、外で食事をした。「お代わり!」のリクエストも多かった。片づけは全部自分たちで。寒くなって、園舎内での食事とした。

寒い時期は、中で遊んだり、勉強したり。迷路に挑戦したときはみんな一心不乱に取り組んだ。

うみらっこ食堂(三浦市) 代表 石﨑 遊太

助成金額 90,000円

団体紹介

設立年月

2022年 9月に任意団体として立ち上げ 団体の目的・活動内容

私たちは、三浦の豊かな自然を活かした食育活動を通じて、こどもや保護者さんにとっての"よりどころ"になれるような空間づくりを目指しています。みんなで一緒に、おいしい料理を作ったり食べたりしてみませんか? ※イベントの対象は基本的に小学生ですが、それ以外のこどもや地域の大人も、世代を超えてみんなで学んでいきたいと思っています。

そのために次のような、主に月一回の活動を考えて います。

・こども料理教室 ・こども食堂(会食形式)・収穫体験 他

いまのところ主な活動場所として 市民交流センター 「ニナイテ」研修室を活用しています。

そのほか、初声市民センターなどの公共施設や、趣旨に賛同される店舗などを検討します。

活動歴

①22. 11. 5 みかんジャム・さつまいもジャムつくり でこども料理教室

②22. 12. 11 みうらっこ食堂座談会 無料

③23.1.23 三浦大根でこども料理教室

④23. 2. 5 YMCA子育て応援マルシェに参加

⑤23.3.26 春の食材で初の会食 ニナイテまつり 参加(展示・ビデオ)

団体情報

市民交流センター「ニナイテ」に連絡先ポストあり 三浦市初声町下宮田5-16ベイシア2F 電話046-845-9919)

メールアドレス: contact@miurakko.com Instagram(活動広報用):@miurakko2022 ★助成した事業・活動 みうらっこ食堂

★内容

子ども食堂

★助成対象

食材購入費、調理機材購入費、容器等資材購入費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

手探り状態でのこども食堂運営の中、一番気がかり だったのは「かかる費用をどう捻出するか」という懸念 でした。機材や備品の購入は必須で、結構な金額が 必要になります。でも、各種助成金をとってくるために は、実績を作らなければならない。こども食堂の必要 性を確信していながらも、初期投資を行うことにはた めらいもありました。そんな中でユーコープ子ども食 堂・地域食堂応援助成は、実績がほとんどなかった 私たちにも助成を決めてくださり、本当にありがたいと 思いました。助成を受けていなければ購入に踏み切 れなかったであろう機材も存分に活用させてもらって います。私たちと同じようにこども食堂の費用面で不 安を抱えていらっしゃる方は、まずは申請してみること をお勧めします。申請書類を作るうえで、自分たちが 大事にしたいコンセプトやスケジュール感ともしっかり と向き合えたのも結果的にいいプロセスだったと思い ます。









子育て相談サロンままカフェ(厚木市) 代表 山田 啓子

助成金額 30,000 円

団体紹介

設立年月

2017年5月

団体の目的・活動内容

子育て家庭の、居場所作り(子育てイベント、子ども 食堂、マルシェ等)

活動歴

ままカフェマルシェ 4回開催 ままカフェイベント 月1~2回開催 子ども食堂 3年間活動

団体情報

住所神奈川県厚木市愛甲2-18-23 TEL090-2563-4739

Mailwithmammy@gmail.com

URL:https://www.withmammy.com/

★助成した事業・活動

ままカフェあつぎおやこ食堂

★内容

親子食堂

★助成対象 広報費、食材費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

助成のおかげで、SNSに広告を載せることができ、沢 山の方に周知できました。

またコロナ禍で食事作りができなかったが、お弁当を 準備して、配布することができました。

助成が無ければ、お弁当の準備に至らなかったの で、感謝しております。



認定NPO法人あっちこっち(横浜市)

理事長 厚地 美香子助成金額 30,000円

団体紹介

設立年月

2011年8月

団体の目的・活動内容

芸術を通した社会貢献活動を様々な分野のアーティストと行う。2011年被災地での支援活動からスタート。クラシック音楽家、美術家、ダンサーなどプロの芸術家が現在60名以上登録。子どもたちが優秀な若手アーティストと直接触れ合うことで芸術文化をより身近に体験できる機会を提供し、2012年から21年まで各地の学校機関、文化公共施設などで300回以上開催。

活動歴

・地域に寄り添った芸術イベントの制作 ・学校での アウトリーチ活動や子どもの芸術体験の創出 ・音楽とお菓子を一緒に届ける被災地支援活動・

芸術を通した国際交流事業

2015年第9回かながわ子ども・子育て支援大賞特 別賞受賞。

2021年内閣府より子ども・若者育成支援部門の活動に対し「内閣府特命担当大臣表彰」を受ける。

団体情報

住所:〒231-0852 神奈川県横浜市中区西竹之丸 61-5

TEL:090-1308-1261 / FAX:045-663-9069

E-mail: info@acchicocchi.com
URL: https://acchicocchi.com

★助成した事業・活動

親子で楽しむ♪子ども食堂とアート体験

★内容

音楽・美術・ダンス・書道と幅広いジャンルにおいて上 質な芸術体験を楽しんだのちに、会場内で手作りの 料理を味わうという内容

★助成対象

食材購入費、交通費、当日運営費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

この度はご支援をありがとうございます。いただいた 御助成金は2022年度下半期の事業活動に活用させ ていただきました。元ドヤ街として知られる横浜市寿 町を拠点に上質な食とアートを提供する本事業では、 子どもの心身の成長を促し、忙しい子育て世代の 方々の心に癒しの空間を創出しています。私たち認 定NPO法人あっちこっちは、芸術活動を通じた楽しさ や感動、新鮮な野菜を味わう時のおいしさなど、未来 の文化を担う子どもたちの感受性を豊かにすることは 必要不可欠だと強く考えているため、この活動にご理 解とご協力をいただけたことに感謝申し上げます。今 後も社会・文化に貢献するため、本事業も更なる発展 に向け邁進します。



賛 助 会 員・福祉たすけあい基金寄付 申 込 書

財団の趣旨に賛同し、(賛助会員・福祉たすけあい基金寄付)に申し込みます。

※この用紙を FAX (0 4 5-6 2 0-9 0 4 5) または郵便でお送りください。

年 月

申込年月日* 20

※この用紙を当財団ホームページからダウンロードして、メール送付でも結構です。

日

申込種別*	口質	賛助会員(個人) □ 賛助会員(法人・団体) □ 福祉たす			ナあい基金寄付			
デエタ	(フリガラ	ナ)						
ご氏名* (法人/団体名)				(3	生 1 . 田 /*	の担合 ご扣业者.	,	
				()	太人•凹体	の場合、ご担当者:)	
ご住所*	Ŧ							
TEL*				FAX				
ホームページ	ホームページや広報物へのお名前の掲載*			□可]匿名希望		
メールマガジンや広報物の送付、イベント案内など* 口必要 ロメールマガジンのみ必要 口不要								
*印は必ずご記入ください。								
□ 賛助会員		申込口数 ()口						
□ 貝切去貝 □ 個人会費	貴)	1 口 1,000 円以上、何口でも ※会員の期間は、4 月~翌年 3 月となります。						
┃ □ 賛助会員		申込口数 ()口						
(法人・団体)		1 口10,000 円以上、何口でも ※会員の期間は、4 月~翌年 3 月となります。						
 □ 福祉たすける	あい基金		寄付金額) [1		
への寄付		可り並領 						
	11 - 		- / ^		· -	_		
□ 子どもの貧困 かう市民活!			寄付金額)円	j		
金への寄付		<u>1 口10,000 円以上、何口でも</u>						
領収書発	行	※当財団への賛助会費・福祉たすけあい基金への寄付 は寄付控除の対象となります。						
		□必	安	口不要		,	,	
お支払い お支払い 方法	`	□郵便振	替		口ろうき	:		
	方法	記号番号 00250-	-0-72370		黄浜支店 §通 3603		□現金書留	
		名義:公益時団法人かながわ生き活き市民基金						

[※]いただいた個人情報は、領収書の発行、財団からの各種ご案内の送付以外の目的では一切使用致しません。































発行:公益財団法人 かながわ生き活き市民基金

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-2-15 パレアナビル 6 F

Tel: 045-620-9044 Fax: 045-620-9045 Mail: info@lively-citizens-fund.org

URL : http://www.lively-fund.sakura.ne.jp

Facebook: http://www.facebook.com/livelycitizensfund

発行日: 2023 年 7 月 1 日 発行部数: 500 部